

年 組 名前：



## 「茂倉ウリ」収穫進む

早川みずみずしく甘い香り

早川町内で独自に栽培されている在来種のキュウリ「茂倉ウリ」の収穫が進んでいる。ずんぐりとした見た目だが、水分を豊富に含み、甘い香りが特徴だ。

NPO法人「早川エコファ

ーム」などによると、茂倉ウリは、100年以上前から標高約800坪の早川町新倉の茂倉集落などで育つ在来種。きめが細やかで滑らかな舌触りだという。

現在では茂倉集落のほか、町内の中洲集落でも栽培。場所によって収穫時期が異なり、収穫作業は8月いっぱいまで行われる。

茂倉集落に住む望月利子さん(80)宅では、7月中旬から収穫期を迎えた。「昔から集落の住民にとって、茂倉ウリはごちそうだった。みずみずしさを楽しんでほしい」と話している。町内では、「おぼあちゃんたちの店」(同町大原野)で販売している。

収穫期を迎えた在来種のキュウリ「茂倉ウリ」||早川町新倉

(2020年08月21日付 山梨日日新聞 22面)

### 問1

茂倉ウリはどんな特徴がありますか。

.....

### 問2

茂倉ウリは何年以上前から生育しているのですか。

.....

### 問3

茂倉ウリを売っている町内の店の名前は何ですか。

.....